

# 王昌齡研究文献目録稿・補遺及続編

岡田充博

四年前、本誌第六輯で拙稿「王昌齡研究文献目録稿」を公にしたところ、早速幾人もの方々から、遺漏についての御指摘<sup>(1)</sup>、あるいは未見論文のコピーの御恵投<sup>(2)</sup>をいただき大変ありがたい思いをした。他に自身で気づいた文献もあるので、その後発表された論文等とあわせて、「補遺及続編」としてまとめてみた。(前稿同様、未見のものには\*印を付した。)諸氏の御厚意に心より感謝し、今後も変わらぬ御教示をお願い申し上げます。

なお、本稿作成に当っては、前稿で利用した『東洋学文献類目』『複印報刊資料』『中国古典文学研究論文索引』『唐代文学研究年鑑』等の続刊に加えて、下記の索引・年鑑類を参照した。

- 『中国古典文学研究年鑑 1984』  
中国古典文学研究年鑑編集委員会編 上海古籍出版社 1987
- 『中国文化研究論文目録(民国35年-68年)』  
中華文化復興運動推行委員会主編 台湾商務印書館 1988
- 『1522種学術論文集 史学論文分類索引』  
周迅・李凡・李小文編 書目文献出版社 1990
- 『中国古籍整理研究論文索引(清末-1983)』  
東北師範大学古籍整理研究所辞書編集室編 江蘇古籍出版社 1990
- 『中国史学論文索引 第一編』  
中国社会科学院歴史研究所資料室・北京大学歴史系合編 中華書局 1980
- 『中国史学論文索引 第二編』  
中国社会科学院歴史研究所資料室編 三聯書店香港分店 1980
- 『中国史学論文索引 第三編』  
中国社会科学院歴史研究所編 中華書局 1995

『中国文学論著集目正編』

国立編訳館主編 羅聯添編 五南圖書出版公司 1996

『中国文学研究年鑑』 1981 中国社会科学出版社 1982

『中国文学研究年鑑』 1983～89 中国文芸聯合出版公司 1984-92

『中国文学年鑑』 1991～94 社会科学文献出版社 1993-95

またこの他、最近の『唐詩記事』『唐才子伝』研究書や百科事典・文学辞典（中国出版書）の王昌齡の項目なども、気付いたものは挙げておいたが、精査した訳ではない。参考程度にお考えいただければ幸いである。

1997. 3.

〔補 遺〕

1933年

\* 詩人王昌齡籍貫考 李士翹 『北平晨報芸圃』 1933. 11. 24

1963年

関于“龍城飛将” 夏静岩 『文匯報』 1963. 1. 15  
のち、陳友琴『長短集』（浙江人民出版社）1981に収録。  
夏静岩は陳友琴の筆名。

1972年

\* 旧題王昌齡撰的詩格 蕭 蕭 『青年戰士報』 1972. 3. 25

1974年

\* 『中国文学作家小伝』 河洛圖書出版社  
「王昌齡」 王 序 P. 125 ~ 128

1978年

\* 孤城就是玉門関（王昌齡詩） 董定遠 『中華日報』 1978. 9. 28  
\* 王昌齡詩話 三山老人 『自立晚報』 1978. 10. 15

1979年

- \* 『王昌齡詩格之研究』 吳鳳梅 政大中文研究所  
前稿で自印出版としたものとおそらくは同じ
- \* 王昌齡的惨死 — 辺塞詩人的崛起 馮明之 『中国文学史話』 香港宏業書  
王昌齡・王之涣・王翰の辺塞詩 齊藤茂  
『漢文研究シリーズ9・唐代の辺塞詩』 尚学図書

1980年

- 読近人注釈唐詩志疑 倪其新 『文史』第8輯  
王昌齡「塞下曲」「從軍行」についての考證を含む。
- \* 盛唐詩人王昌齡生平及其詩論（上）  
— 王昌齡被殺之謎試解 王夢鷗 『中華文化復興月刊』13-7 1980.7
- \* 盛唐詩人王昌齡生平及其詩論（下）  
— “王氏論文”編成年代志 王夢鷗 『中華文化復興月刊』13-8 1980.8  
のち『古典文学探索』（正中書局）1984、  
『唐詩研究論集・第三輯』（新文豊出版公司）1992に収録。  
『唐詩研究論集』は既見。
- \* 唐才子伝卷二・王昌齡伝 馮作民訳注 『唐代詩人列伝』台北星光出版社  
『唐集叙録』 萬曼 中華書局  
「王昌齡集」 P.57

1981年

- 『中国歴代作家小伝』中冊（第一分冊）  
湖南師範学院中文系古代文学教研室編 湖南人民出版社  
「王昌齡」 P.135 ~ 137

1982年

- \* 王昌齡七絶の芸術特色 黄樹紅 『黔陽師專・教与学』1982-1
- \* 王昌齡の辺塞詩 欧陽徳威 『貴州文史叢刊』1982-3
- \* 読詩談史隨筆：黯黯見臨洮 郭嗣汾 『青年戰士報』1982.6.3

1984年

- \* 深摯婉曲 精美流麗 — 読王昌齡《出塞》之一  
劉景春 『烟台日報』1984.2.23.

- 談王昌齡的邊塞小詩 丁 戊 『北京晚報』1984.2.27.  
 詩詞中的時地問題 — 詩詞蒙語之三 ( “龍城飛將” )  
 周本淳 『文學評論』1984-4  
 王昌齡《閨怨》析 劉家伝  
 霍松林・他編 『唐詩探勝』(中州古籍出版社)  
 王昌齡 — 詩人の自意識をめぐって— 大上正美  
 『漢文研究シリーズ14・唐代の詩人(上)』尚学図書

1986年

- \* “孤城”不是“玉門関” 欧陽德威 『湖北師院学院学報』1986-3  
 『中国古代著名文学家』 呂慧鵑・盧達・劉波主編 (山東教育出版社)  
 「王昌齡」 于 石 P.123 ~ 136  
 『中国大百科全書・中国文学II』 (中国大百科全書出版社)  
 「王昌齡」 傅璇琮 P.881 ~ 882  
 湘西新発見唐代詩人王昌齡詩一首 欧陽鼎 『人民日報(海外版)』1986.5.22.

1987年

- 說王昌齡《從軍行》中的“孤城” 陳敬天 『光明日報』1987.1.28.

1988年

- 試論王昌齡邊塞詩中的“非戰”思想 曾子魯  
 西北師範学院学報編輯部・同中文系編  
 『唐代邊塞詩研究論文選粹』(甘肅教育出版社)  
 王昌齡与其交友 [日] 鈴木修次著 馬歌東訳  
 『宝鷄師院学報』1988-1  
 鈴木修次「王昌齡とその交友」の翻訳。なお、この論文の初出は『漢文教室』78(大修館書店1966)。のち補筆のうへ『唐代詩人論』(鳳出版1973/講談社学術文庫1979)に収録。馬訳は、講談社本にもとづく。  
 \* 王昌齡与李益邊塞詩的比較探析 羅時進 『蘇州大学学報』1988-1  
 旗亭画壁 林克仁 『樂器』1988-2  
 関于古詩今訳 羅 洛 『讀書』1988-4  
 『唐詩今訳集』(人民文学出版社1987)書評。《芙蓉楼送辛漸》の今訳に関する論評を含む。

- \* 深情幽怨 意旨微茫 — 談王昌齡的七絕藝術  
 宋道基 『學語文』 1988-5  
 『唐詩書錄』 陳伯海·朱易安 齊魯書社  
 「王昌齡集」 P. 216 ~ 217

1989年

- \* 試論王昌齡七絕的轉折藝術 吳九成·徐邦進 『寧夏教育學院學報』 1989-4  
 \* 談王昌齡《從軍行》(其四) 吳仁援 『中文自學指導』 1989-5  
 \* 虛景與實景(王昌齡《送魏二》) 鄭孟彪 『閱讀與欣賞』 1989-8  
 『唐詩記事校箋』 王仲鏞 巴蜀書社  
 「王昌齡」 P. 631 ~ 640

1990年

- 論王昌齡在盛唐詩歌發展中的歷史地位 駱禮剛 『貴州大學學報』 1990-3  
 王昌齡事迹新探 李珍華·傅璇琮 『古籍整理與研究』 5  
 のち傅璇琮『唐詩論學叢稿』(黑龍江人民出版社)1992に収録。  
 \* 王昌齡《從軍行》淺析 呂功 『中文自學指導』 9

1991年

- \* 論王昌齡的邊塞詩 胡問濤 『四川師範學院學報(哲社版)』 1991-1  
 \* 王昌齡的民女研究 謝斌 『都江教育學院學報』 1991-1  
 “詩家夫子”別解 房日晰 『上海師範大學學報』 1991-1  
 \* 詩歌時空的藝術設計 陶文鵬 『古典文學知識』 1991-3  
 旧詩新解(二)  
 潛意識與意識 — 王昌齡《閨怨》賞析 王富仁 『名作欣賞』 1991-4  
 『中國文學大辭典』第2冊 馬良春·李福田主編(天津人民出版社)  
 「王昌齡」 楊鏞 P. 634  
 「王昌齡詩集」 秦紹培 P. 634

1992年

- 盛唐文論的光輝一頁 : “王氏論文”初探 杲如 『浙江大學學報』 1992-4  
 \* 道是“無愁”却有愁、說是“不知”實深知:王昌齡《閨怨》新解 畢士奎 『淮陰教育學院學報(文科版)』 1992-4

- 王昌齡送別詩簡論 張期鵬 『泰安師專學報』1992-4  
 王昌齡兩次出塞路綫考 李厚培 『青海社會科學』1992-5  
 『中國文學家大辭典 唐五代卷』 周祖謨主編 中華書局  
 「王昌齡」 吳企明 P.33~34

〔續編〕

1993年

- 王昌齡的詩歌意境理論初探 吳紅英 『重慶師院學報（哲社版）』1993-1  
 \* 王昌齡詩韻譜 李元末 『延邊大學學報（哲社版）』1993-4  
 \* 秦月漢關寄愁心：王昌齡邊塞詩評析 高鋒 『鎮江師專學報（社科版）』1993-4  
 一片極端圓融思維方式拓開的新域、王昌齡詩論二題 杲如 『社會科學戰線』1993-5  
 \* 簡論王昌齡《詩格》 高林広 『語文學刊』1993-5  
 王昌齡研究文獻目錄稿 岡田充博 『名古屋大學中國語學文學論集』6  
 登科以前の王昌齡（上）－王昌齡評伝（一）－ 岡田充博  
 『横浜国立大学教育学部人文紀要（哲学・社会科学）』40

1994年

- 『王昌齡研究』 李珍華 西安太白文芸出版社  
 \* 心隱与身仕：淺析王昌齡的矛盾心態 李樹志 『雲南師範大學學報（哲社版）』1994-2  
 試論王昌齡七絕的美學特徵 畢士奎 『內蒙古師範大學學報（哲社版）』1994-3  
 \* 王昌齡七絕的藝術特色 李劍冰 『臨沂師專學報（哲社版）』1994-3  
 \* 王昌齡・李益邊塞詩作異同論 王寧可 『成都大學學報（社科版）』1994-3  
 琵琶起舞換新聲－王昌齡詞風新探 趙晶晶 『新疆社科論壇』1994-4  
 盛唐北地士風与崔顥李頎王昌齡三家詩 趙昌平 『唐代文學研究』第5輯  
 唐詩<送別詩>三首攷－王維・王昌齡・李白的視點－  
 川北泰彥 『奈良教育大學國文・研究と教育』17  
 登科以前の王昌齡（中）－王昌齡評伝（二）－ 岡田充博  
 『横浜国立大学教育学部人文紀要（語学・文学）』41

1995年

- \* 白露堂中細草迹：王昌齡詞論初探 趙晶晶 『新疆社科論壇』1995-1
- \* 春蓮秋扇隱昭陽：王昌齡婦女詩評析  
高 鋒 『鎮江師專學報（社科版）』1995-1
- \* 論王昌齡對意境理論的貢獻 阮（陳？）國華  
『廣東民族學院學報（社科版）』1995-2
- \* 王昌齡初仕有關問題考辨 李厚培 『貴州社會科學』1995-2
- \* 論王昌齡的七言絕句藝術 胡問濤・羅 琴  
『四川師範學院學報（哲社版）』1995-5
- 登科以前の王昌齡（下・その一）－王昌齡評伝（三）－ 岡田充博  
『横浜国立大学教育学部人文紀要（語学・文学）』4 2
- 『唐才子伝校注』第五冊 傅璇琮主編 中華書局  
「王昌齡」 陶敏・陳尚君 P.50～51

1996年

- 王昌齡 一補靴引起的事情 劉 平  
、 鉄源主編『歴代奇人大観』上 華齡出版社
- 王昌齡離別詩論考 松原 朗 『中国詩文論叢』第15集
- 登科以前の王昌齡（下・その二）－王昌齡評伝（四）－ 岡田充博  
『横浜国立大学教育学部人文紀要（語学・文学）』4 3

[注]

- 1 特に、京都府立大学松村昂先生・福井大学沢崎久和氏・早稲田大学高橋良行氏からいただいた、懇切な御指摘がありがたかった。
- 2 高橋良行氏は、筆者未入手の諸文献のコピーを多数、わざわざ御恵投下された。本稿の作成に利用させていただいたほか、前稿では未見とした十数篇の文献資料に、はじめて目を通すことができた。夏静岩が陳友琴の筆名であることも、氏より示教を受けたものである。また鹿児島女子短期大学の谷口明夫氏は御高論「『王昌齡行年考』補正」のコピーを、遼寧大学劉維治氏は李雲逸・徐凌雲論文等のコピーを、いずれも突然の無謀なお願いにもかかわらず、快くお送り下さった。あらためて厚くお礼申し上げ、以下に列挙して前稿の\*印を除かせていただく。

- “秦時名月漢時關” 施蛰存 『文匯報』1956.10.6.
- 李白寄王昌齡的詩不是作于流放之後 孫進之 『語文學習』81(1958)
- “由鍾琢而返於自然 一說王昌齡的《採蓮曲》”  
 蔣鳳魁 『遼寧日報』1961.11.30.
- 喜慶勝利的一曲凱歌 一王昌齡《從軍行》  
 羅介剛 『甘肅日報』1962.3.21.
- 王昌齡的《城傍曲》 李漢超 『遼寧日報』1962.4.22.
- 關於“龍城飛將” 夏靜岩 『文匯報』1963.1.15.
- 「王昌齡行年考」補正 谷口明夫 『學粹』19-6(1977)
- 王昌齡小傳 李雲逸 『唐代文學論叢』1981-1
- 王昌齡的籍貫考辨 徐凌雲 『安慶師院學報』1983-1
- 情畫雙絕 異曲同工 一《芙蓉樓送辛漸》與《江南逢李龜年》對讀  
 徐稚·李方 『語文教學通訊』1983-4  
 (前稿「徐雅」は、「徐稚」の誤り。)
- 試析《芙蓉樓送辛漸》 李揚勇 『語文教學與研究(錦州師院)』1983-5
- 《芙蓉樓送辛漸》解 吳九成 『語文教學(江西師院)』1983-6
- 也說「龍城飛將」 王人恩 『社會科學(蘭州)』1983-6
- 「龍城飛將」我見 司俊·司儉 『社會科學(蘭州)』1983-6
- 深情幽怨 意旨微茫 一關於王昌齡的一首《從軍行》  
 既白 『文苑縱橫談』9(1985)